

地方公共団体名

令和 年度 孤独・孤立対策推進交付金（地方における孤独・孤立対策推進事業） 所要額調

	総事業費	寄付金その他の収入額	差引額	対象経費 支出予定額	選定額	基準額	基本額	補助率	交付金 所要額	備考
	A	B	C(A-B)	D	E	F	G	H	I	
	円	円	円	円	円	円	円		円	
地方版孤独・孤立対策 官民連携プラットフォーム 構築事業 孤独・孤立対策関連事業										

（注）

- 1 B欄には、交付要綱第3条にいう寄付金その他の収入額を記入すること。
- 2 E欄には、C欄とD欄とを比較して少ない方の額を記入すること。
- 3 G欄には、E欄とF欄とを比較して少ない方の額を記入すること。
- 4 I欄には、G欄にH欄の補助率を乗じて得た額（1,000円未満の端数が生じたときはこれを切り捨てるものとする。）を記入すること。
- 5 交付要綱第3条第3項第2号に基づく複数の市区町村（圏域）で連携して事業を共同実施する場合は、備考欄に連携先市区町村名を記載すること。

令和 年度 孤独・孤立対策推進交付金(地方における孤独・孤立対策推進事業)事業実施計画書
(地方版孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム構築事業・孤独・孤立対策関連事業)

地方公共団体名: _____

【事業内容】

地域の実情と課題									
事業の趣旨・目的									
事業実施期間	令和	年	月	日	～	令和	年	月	日
プラットフォームの設置状況等	設置の有無	設置済(設置時期:令和 年 月)・設置予定(設置時期:令和 年 月)※いずれかを選択							
	名称								
	構成団体								
	連携内容								
孤独・孤立対策関連事業の実施	実施する取組								
	事業内容								
	実施する取組								
	事業内容								
	実施する取組								
	事業内容								
	実施する取組								
	事業内容								
事業の実施により期待される効果									
連絡先	担当課・室・係名				担当者名				
	電話				メールアドレス				

・事業の内容に応じて、適宜行の追加削除を行うこと。

令和 年度 孤独・孤立対策推進交付金（地方における孤独・孤立対策推進事業）
 積算内訳書
 （地方版孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム構築事業・孤独・孤立対策関連事業）

地方公共団体名：_____

【事業経費】

費目		小計(円)
実施する取組		0
別表中の対象経費	使途 積算内訳(単価×数量等)	
実施する取組		0
別表中の対象経費	使途 積算内訳(単価×数量等)	
実施する取組		0
別表中の対象経費	使途 積算内訳(単価×数量等)	
実施する取組		0
別表中の対象経費	使途 積算内訳(単価×数量等)	
合計		0

・経費の内容に応じて、適宜行の追加削除を行うこと。

(別添)

令和 年度 孤独・孤立対策推進交付金(地方における孤独・孤立対策推進事業)遂行状況報告書

(地方版孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム構築事業、孤独・孤立対策関連事業)

令和 年 月 日現在

地方公共団体名	
---------	--

(単位:円)

No	交付対象事業の名称	交付金対象事業に 要する費用 a	支出済額 (B)	差 引 (A)－(B)	備考
1					
	合 計				

注) 1. 「交付対象事業の名称」欄には、別添2「事業実施計画書」から「実施する取組」を転記すること。

2. 「交付金対象事業に要する費用」欄には、別添3「積算内訳書」から実施する取組の「小計(円)」を転記すること。

地方公共団体名 _____

令和 年度 孤独・孤立対策推進交付金（地方における孤独・孤立対策推進事業） 精算書

	総事業費	寄付金その他の収入額	差引額	対象経費支出済額	選定額	基準額	基本額	補助率	交付金所要額	交付金決定額	交付金受入済額	差引	備考
	A	B	C(A-B)	D	E	F	G	H	I	J	K	L(I-K)	
地方版孤独・孤立対策 官民連携プラットフォーム 構築事業 孤独・孤立対策関連事業	円	円	円	円	円	円	円		円	円	円	円	

- (注)
- 1 B欄には、交付要綱第3条にいう寄付金その他の収入額を記入すること。
 - 2 E欄には、C欄とD欄とを比較して少ない方の額を記入すること。
 - 3 G欄には、E欄とF欄とを比較して少ない方の額を記入すること。
 - 4 I欄には、G欄にH欄の補助率を乗じて得た額(1,000円未満の端数が生じたときはこれを切り捨てるものとする。)を記入すること。

地方公共団体名

令和 年度 孤独・孤立対策推進交付金(地方における孤独・孤立対策推進事業)事業実績
報告書

(地方版孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム構築事業・
孤独・孤立対策関連事業)

【事業内容】

1. 事業の概要

2. 事業実施の経緯・背景及び目的

3. 事業の成果及び工夫した点

4. 事業の課題及び次年度への展望

(注)複数の事業を実施した場合は、各事業の内容を柱建てに沿って記載すること。

地方公共団体名

令和 年度 孤独・孤立対策推進交付金(地方における孤独・孤立対策推進事業) 精算内訳書
(地方版孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム構築事業・
孤独・孤立対策関連事業)

(単位:円)

No	経費区分	内訳	実績額		計画額 (交付対象事業費)	備考
			交付対象事業費	交付対象外事業費		
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
計			0	0	0	

(注)
委託費及び補助金については備考欄に支出先を記載すること。

(別添8)

令和 年度 孤独・孤立対策推進交付金(地方における孤独・孤立対策推進事業)概算払請求内訳書
(地方版孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム構築事業、孤独・孤立対策関連事業)

地方公共団体名	
---------	--

(単位:円)

No	交付対象事業の名称	交付決定額 (A)	既交付額 (B)	概算払請求額 (C)	残 額 (A)－(B)－(C)	事業開始年月	事業完了 (予定)年月
1							
	合 計						

注) 1. 「交付対象事業の名称」欄には、別添2「事業実施計画書」から「実施する取組」を転記すること。
2. 「既交付額」欄について、概算払を行った後、戻入を行った場合には、その額を差引すること。